

新型コロナウイルス等感染症発生時における業務継続計画

(障害福祉サービス類型：通所系)

法人名	株式会社 Growing together	種別	児童発達支援 放課後等デイサービス
代表者	小黑 友泰	管理者	松井 加代子
所在地	粕屋郡篠栗町尾仲619-1	電話番号	092-410-2493

多機能型事業所
Dear Families

第Ⅰ章 総則

1 目的

本計画は、新型コロナウイルス等感染症の感染者（感染疑いを含む）が事業所内で発生した場合においても、サービス提供を継続するために当事業所の実施すべき事項を定めるとともに、平時から円滑に実行できるよう準備すべき事項を定める。

2 基本方針

本計画に関する基本方針を以下のとおりとする。

① 利用者の安全確保	利用者の重症化リスクが高く、集団感染が発生した場合、深刻な被害が生じるおそれがあることに留意して感染拡大防止に努める。
------------	---

② サービスの継続	利用者の健康・身体・生命を守る機能を維持する。
③ 職員の安全確保	職員の生命や生活を維持しつつ、感染拡大防止に努める。

3 主管部門

本計画の主管部門は、当事業所Dear Familiesとする。

第Ⅱ章 平時からの備え

1 対応主体

管理者の統括のもと、職員が一丸となって対応する。

2 対応事項

対応事項は以下のとおり。

項目	対応事項
(1) 体制構築・整備	<input type="checkbox"/> 体制整備 責任者：管理者 松井加代子 代行者：児童発達支援管理責任者 小黑友泰 意思決定者・担当者の決定 管理者 松井加代子 役割分担 下記参照 各担当者は常勤職員を配置する
(2) 情報の共有・連携	<input type="checkbox"/> 情報共有範囲の確認 ・粕屋保健福祉事務所（感染症係） 電話：092-939-1746 ・篠栗町障がい者支援課 電話：092-947-1356 ・やまのファミリークリニック 電話：092-947-0310
(3) 感染防止に向けた取組の実施	必要な情報収集と感染防止に向けた取組の実施 <input type="checkbox"/> 最新情報（感染状況、政府や自治体の動向等）の収集 メディアを中心とした対応 <input type="checkbox"/> 基本的な感染症対策の徹底 マニュアルに沿った対応 <input type="checkbox"/> 利用者・職員の体調管理 毎日の検温と体調確認等を中心に対応 <input type="checkbox"/> 事業所内出入り者の記録管理 出入り者の訪問時の検温等に対応 感染時期などは入室はご遠慮いただく形に対応
(4) 防護具・消毒液等備蓄品の確保	<input type="checkbox"/> 保管先・在庫量の確認、備蓄 手指の消毒や物品の消毒・検査キット等の在庫管理を徹底する 別紙1「備蓄品リスト」のとおり 委託業者の確保 特に必要ないが、必要であれば対応していく

(5) 職員対応 (事前調整)	<input type="checkbox"/> 職員の確保 協力可能な他事業所があれば協力していただく形で対応する <input type="checkbox"/> 相談窓口の設置 Dear Families（電話： 092-410-2493）
(6) 業務調整	<input type="checkbox"/> 運営基準との整合性確認 国や県が示したガイドライン等に沿って対応する <input type="checkbox"/> 業務内容の調整 ヒヤリハットや事故が起こらないように支援内容を変更して対応していく 別紙2「業務分類（優先業務の選定）」のとおりに
(7) 研修・訓練の実施	<input type="checkbox"/> BCPの共有 業務継続計画（BCP）作成後は、全職員への説明を行うなど、周知に努める。 <input type="checkbox"/> BCPの内容に関する研修 毎年12月頃にBCPの内容に関する研修を行い、実施内容を記録する。 <input type="checkbox"/> BCPの内容に沿った訓練 感染者や濃厚接触者が発生したことを想定し、感染対策実施訓練（シミュレーション訓練）を、毎年12月頃に実施する。
(8) BCPの検証・見直し	<input type="checkbox"/> 課題の確認 最新の動向を把握し、研修・訓練等を実施後、課題について精査していく <input type="checkbox"/> 定期的な見直し 精査後に提案された意見を確認して、必要があれば見直し、更新する

第Ⅲ章 初動対応

1 対応主体

管理者の統括のもと、以下の役割を担う者が各担当業務を遂行する。

役割	担当者	代行者
全体統括	松井 加代子	小黒 友泰
医療機関等への連絡	松井 加代子	小黒 友泰
利用者家族等への情報提供	松井 加代子	小黒 友泰
感染拡大防止対策に関する統括	松井 加代子	小黒 友泰

2 対応事項

対応事項は以下のとおり。

項目	対応事項
(1) 第一報	<input type="checkbox"/> 管理者へ報告 感染疑い者が発生した場合は、速やかに管理者等に報告する。 管理者は事業所内で情報共有を行う。 <input type="checkbox"/> 医療機関へ連絡 協力医療機関など身近な医療機関やかかりつけ医に相談する。 <input type="checkbox"/> 事業所内・法人内の情報共有 <input type="checkbox"/> 対象となる利用児童の関連事業所への報告 <input type="checkbox"/> 家族への連絡 <input type="checkbox"/> 指定権者（福岡県・篠栗町）への報告
(2) 感染疑い者への対応	【利用者】 <input type="checkbox"/> サービス利用休止 コロナ感染の際には5日間の利用停止を行う <input type="checkbox"/> 体調不良者の確認 利用者・職員問わず体調不良者の確認を行い、発熱時には医療機関の受診を行う

(3) 消毒・清掃等の実施	<input type="checkbox"/> 場所（居室・共用スペース等）・方法の確認 室内の消毒を徹底して行う（特にドアノブ・蛇口等）
------------------	---

第Ⅳ章 感染拡大防止体制の確立

1 対応主体

以下の役割を担う者を構成メンバーとする対策本部を構成し、業務を遂行する。

役割	担当者	代行者
全体統括	松井 加代子	小黒 友泰
関係者への情報共有	松井 加代子	小黒 友泰
感染拡大防止対策に関する統括	松井 加代子	山崎 悠香
業務内容検討に関する統括	松井 加代子	松原 茜
勤務体制・労働状況	松井 加代子	小黒 友泰

2 対応事項

感染拡大防止体制の確立における対応事項は以下のとおり。

項目	対応事項
(1) 保健所との連携	<input type="checkbox"/> 感染者等の報告 保健所には報告義務はない。心配なことがあれば必要に応じて保健所に相談する。
(2) 濃厚接触者への対応	【利用者・職員】 <input type="checkbox"/> 自宅待機 国・県の定めたガイドライン等に従う <input type="checkbox"/> 当事業所利用児童の関係事業所との調整 その都度、対応していく
(3) 防護具・消毒液等の確保	<input type="checkbox"/> 在庫量・必要量の確認 消毒剤・検査キット等の在庫量・保管場所を適宜確認する。 利用者の状況および濃厚接触者の人数から今後の消毒剤や検査キット等の必要量の見通しをたて、物品の確保を図る。 <input type="checkbox"/> 調査先・調達方法の確認 事業所内で情報交換し、調達先・調達方法を検討する。
(4) 情報共有	<input type="checkbox"/> 事業所内・法人内での情報共有 職員の不安解消のためにも定期的にミーティングを開き、事業所内で情報共有を行う <input type="checkbox"/> 利用者・家族との情報共有 事案ごとに適切に行う <input type="checkbox"/> 支給決定自治体との情報共有 事案ごとに適切に行う <input type="checkbox"/> 関係業者等との情報共有 関係業者に感染発生状況、感染対策状況等を説明し、対応可能な範囲を確認する

<p>(5) 過重労働・メンタルヘルス対応</p>	<p>□ 労務管理 職員の不足が見込まれる場合、指定権者や篠栗町障がい支援課に相談を行い、適切な人員配置を可能な限り行っていく</p> <p>□ 長時間労働対応 連続した長時間労働を余儀なくされる場合、週1日は完全休みとする 定期的に実際の勤務時間等を確認し、長時間労働とならないよう休憩の回数を増やすなどの対策を行う</p> <p>□ コミュニケーション 日頃の声かけやコミュニケーションを大切にし、心の不調者が出ないように努める</p>
<p>(6) 情報発信</p>	<p>□ 関係機関・地域・マスコミ等への説明・公表・取材対応 利用者・家族・職員が、報道を見て初めてその事実を知ることがないように気をつける 発信すべき情報については遅滞なく発信し、真摯に対応する</p>

<更新履歴>

更新日	更新内容	更新者
令和6年11月20日	新型コロナウイルス等感染症発生時における業務継続計画作成	松井 加代子
令和7年7月1日	新型コロナウイルス等感染症発生時におけるBCP計画変更作成	松井 加代子